

平成29年度 京都中小企業技術大賞 表彰式

2017(平成29)年11月6日(月)、京都リサーチパークで、京都府と京都産業21の主催による「平成29年度 京都中小企業技術大賞 表彰式」が行われました。この賞は、技術開発を通じて京都産業の発展に貢献したと認められた中小企業とその技術者を顕彰するもので、今年で25年目となります。

今回を含め、受賞企業は165社を数え、受賞後に上場されたり、また他の顕彰制度で受賞選定されるケースも多く、府内企業の優秀な技術の発掘に貢献してきました。

2017(平成29)年度は、技術大賞を受賞した内田産業(株)をはじめ3社が優秀技術賞、1社が特別技術賞を受賞されるとともに、各企業の技術者24名が優秀技術者賞を受賞されました。

表彰式では、まず山下晃正京都府副知事が挨拶。「技術からマーケットを見るだけでなく、社会のニーズを踏まえて技術にどんな使い方ができるのか考えて欲しい。そのアプローチが社会を豊かにする」と、受賞技術の活用に期待を寄せました。次いで村田恒夫京都産業21理事長は、「取り巻く環境の変化の中、研究開発がますます重要になっている。それにチャレンジをし続けている成果が本日の受賞につながっている」と受賞企業を称えました。

表彰後、金澤正憲技術顕彰委員会委員長が審議経過を報告。「技術大賞には、“急傾斜地超大型モノレール運搬システム”を他に真似のできない独自技術として高く評価し、内田産業(株)を選びました。優秀技術賞には、基盤技術を独自のコア技術に育て製品化された点を評価し、(株)旭プレジジョン、エス.ラボ(株)、クスカ(株)の3社を選びました。そして特別技術賞には、伝統的な技術を応用し優れた性能を実現された点を評価し、西村陶業(株)を選びました」と講評しました。その後、受賞企業を代表して内田産業(株)による挨拶、さらに受賞企業5社によるプレゼンテーションを実施。来賓の方々をはじめ来場者は熱心に聞き入っていました。



山下京都府副知事



村田京都産業21理事長



金澤委員長



受賞企業代表者



会場の様子



展示交流会の様子

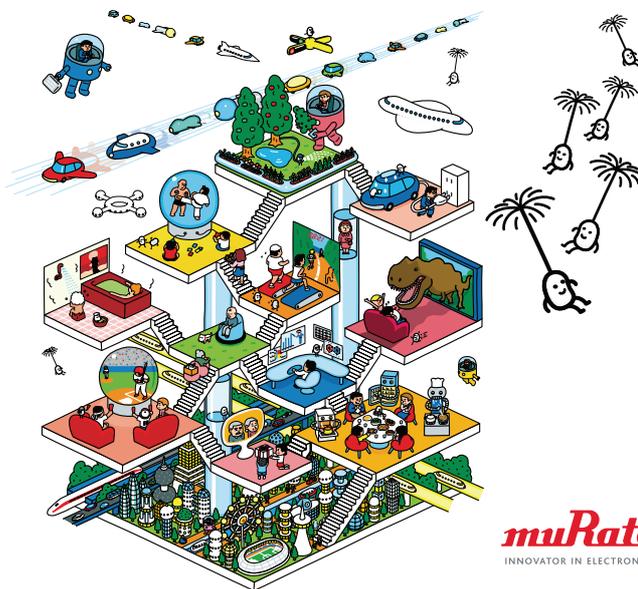
タネ ムラタの部品が 未来を創る。

未来ってどうなっているんだろう？

空飛ぶ車、ロボット、飛び出す映画・・・。
私たちの仕事は電子部品というタネを、エレクトロニクスの世界に送り込むこと。
つまり、あなたが想像する豊かな未来を実現すること。
携帯電話、カーナビ、パソコン・・・。
ほら、ちょっと前に想像していた未来が、もう今は実現されているでしょう？
私たちの創る小さな部品は、未来の始まり。
小さな部品で、エレクトロニクスの世界にたくさんの花を咲かせていきます。

村田製作所は、電気を蓄える積層セラミックコンデンサ、必要な電気信号だけを取り出す高周波フィルタをはじめ、携帯電話、パソコンなどのあらゆる電子機器に不可欠な各種電子部品の開発、製造、販売を行っています。

株式会社村田製作所 本社：〒617-8555 京都府長岡京市東神足1丁目10番1号
お問い合わせ先：広報室 phone: 075-955-6786 <http://www.murata.com>



muRata
INNOVATOR IN ELECTRONICS

技術大賞受賞企業のコメント

内田産業株式会社 代表取締役 内田 昭治 氏

今回技術大賞を受賞した「急傾斜地超大型モノレール運搬システム」の発端は、およそ45年前、急こう配のみかん畑でみかんを運搬する機械を考えたことでした。人知れず山奥で使われる機械のため、これまで当社の技術を知っていただく機会が少なく、普及に苦心してきました。今回の受賞が我々にとって大きな励みになるとともに、より多くの方々に知っていただける契機になればと願っています。

今後も、土砂崩れなどの災害現場や道路などのインフラ整備の現場で役立ち、人々の安全に貢献していきたいと考えています。



内田 昭治 氏



内田産業株式会社 プレゼンの様子



急傾斜地超大型モノレール運搬システム

◆京都中小企業技術大賞(1社)

急傾斜地超大型モノレール運搬システム

内田産業株式会社(京都市南区) 代表取締役 内田 昭治

◆京都中小企業優秀技術賞(3社)

高い光吸収特性を有した黒色無電解表面処理『ソルブラック』

株式会社旭プレジジョン(京都市上京区) 代表取締役会長 山中 泰宏

プラスチックペレットが使える3Dプリンター

エス.ラボ株式会社(長岡京市) 代表取締役 柚山 精一

オールハンドメイド手織リネクタイ

クスカ株式会社(与謝郡与謝野町) 代表取締役 楠 泰彦

◆京都中小企業特別技術賞(1社)

第3の放熱手法『放射セラミックシートシンクN-9H®』

西村陶業株式会社(京都市山科区) 代表取締役 西村 嘉浩

◆優秀技術者賞(24名/5社)

(順不同、敬称略)

- 内田産業(株)／内田 晴久、内田 淳也、勝 好夫、猪阪 和行、内田 幸子
- (株)旭プレジジョン／池山 弘一、木崎 和則、森川 豊、有山 雄介、宮本 昌樹
- エス.ラボ(株)／柚山 精一、釜井 正太郎、橘 省次、橘 和子
- クスカ(株)／楠 八千代、川端 晃、金谷 ゆり子、松尾 友子、中尾 直子
- 西村陶業(株)／西村 威夫、西村 哉毅、速水 衛、石田 信行、鈴木 一裕



優秀技術者賞受賞者のみなさん



優秀技術者賞代表者

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 イノベーション推進部 新産業創出グループ TEL:075-315-8677 FAX:075-314-4720 E-mail:kensho@ki21.jp

オムロン株式会社



オートメーションは、
幸福をつくれるか。

OMRON

オムロンがめざしているのは「便利」だけではありません。テクノロジーの力で、もっと笑顔をやりたい。もっと夢を叶えたい。たとえば、どんな球を打っても一番打ちやすい場所に返してくれる卓球ロボット。誰でも長くラリーを楽しむことができる、センシング&コントロール技術のシンボルです。オートメーションの進歩は、今までできなかった事を可能にし、新しい幸福を生み出すと信じています。

人間は、もっとやれる。